Language Cert

PeopleCert®

All talents, certified.

オンラインプロクタリング試験 受験者ガイド

Online Proctored Exam Candidate Guidelines

A step by step Guide on how to register PeopleCert Online Exam

Japanese

September 2021

peoplecert.org

languagecert.org

本ガイドの内容

1 ピープルサート 3

2 ピープルサート・オンラインプロクタリング試験 3

3 ピープルサートのウェブサイト 3

4 試験デリバリー方法 4

5 ウェブサービスの機能概要 5

6 受験登録の電子メールを受信した方 6

7 上席者またはパートナー会社よりバウチャコードを受け取った方 7

8 アカウント作成とマイプロファイルの登録方法 8

9 オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約 10

A： 試験監督言語を日本語とした場合 10

B： 試験監督言語を英語とした場合 11

オンライン・プロクタリング試験の予約手順 12

10 受験結果と認定証付与 14

11 アップロードする認定証・研修確認書がある場合 15

12 当社 PASSPORT に二つ以上のアカウントがある場合 15

13 氏名の変更があった場合（PASSPORT 上の氏名と異なる場合） 15

14 過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合 15

資料編 16

オンライン・プロクタリング試験のシステム要件 16

変更歴 16

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

1　ピープルサート

PeopleCert は、プロフェッショナルおよび言語スキルの評価と認定のグローバルリーダーであり、多国籍企業と政府機関と提携して、世界中の市場をリードする試験を開発提供しています。PeopleCert は、元英国政府関係会社で、現当社子会社 AXELOS の認定および試験サービスの提供のための唯一の試験機関であり、また、内務省承認の英国のビザと入国管理局によって任命された、全世界での内務省承認の安全な 4 技能の英語テスト(SELT)を提供しています

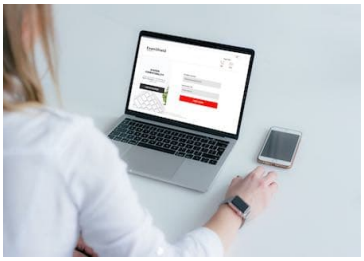
PeopleCert は、品質、イノベーション、情熱、誠実さという 4 つのコアバリューの下で最先端の評価技術を開発しています。

PeopleCert は 500 万人以上の受験者にサービスを提供しており、200 以上の国で 25 の言語で 600 以上の試験をコンピューターベースと紙試験を運営しています。2014 年以来、いつでも 24 時間 365 日を通じて、自宅や会社から試験を受験できるオンライン・プロクタリング試験サービスを提供しています。

2　ピープルサート・オンラインプロクタリング試験

年間 350 日程度ほぼ毎日 24 時間、受験者のニーズに合わせて試験を提供します。 受験者は、会社の会議室、自宅の個室などの部屋には受験者しかいない環境からインタネット経由でパソコンのカメラとマイクを利用して遠隔地の試験監督官の監視のもので受験します。

- 時間の裁量：年間 350 日 24 時間受験ができる
- 場所の選択：会社または自宅等の個室で受験ができる
- 等価の担保：試験内容と難易度は紙試験／WEB/CBT と同じ
- 受験の利便性：当社の提供する全ての試験の受験が可能



3　ピープルサートのウェブサイト

同じユーザーネームとパスワードでプロフェショナル資格と言語資格を管理することは可能ですが、アクセスするウェブポータルは異なります。

日本語ページ

https://peoplecert.jp/

ログインページ：

https://peoplecert.jp/login_intro.html

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

4　試験デリバリー方法

認定資格試験を受験するには、以下の方法があります。この書類では、認定試験機関からのオンライン・プロクタリング試験の受験方法を案内しています。（ウェブサイトからの試験購入された方は、当社ウェブサイトをご参照ください。www.peoplecert.jp

- 当社オンライン・プロクタリング試験
- 認定パートナー会社提供（コンピューター試験と紙試験またはバウチャーによる提供）
- プロメトリック社（当社認定の特定試験のみ）
- ピアソン社（当社認定の特定試験のみ）

受験には、セルフスタディでは得られない経験とフレームワークの応用の知見を得られることから、認定研修会社での研修受講を推奨しております。

また、受験用のバウチャーをお求めの際にも、当社認定パートナーのウェブサイトをご確認ください。プロメトリック社／ピアソン社より低価格で提供されています。

どの試験方法も試験の難易度は等価されており、同じ合格レベルに特定されています。但し、受験結果の確定と電子認定証の交付までの時間は異なります。

当書類では、全ての試験提供方法での受験または認定資格の確認に求められる PASSPORT サービスの概要と手順を案内しています。

各試験方法の詳細は、当社のウェブサイト PeopleCert.jp をご参照ください。

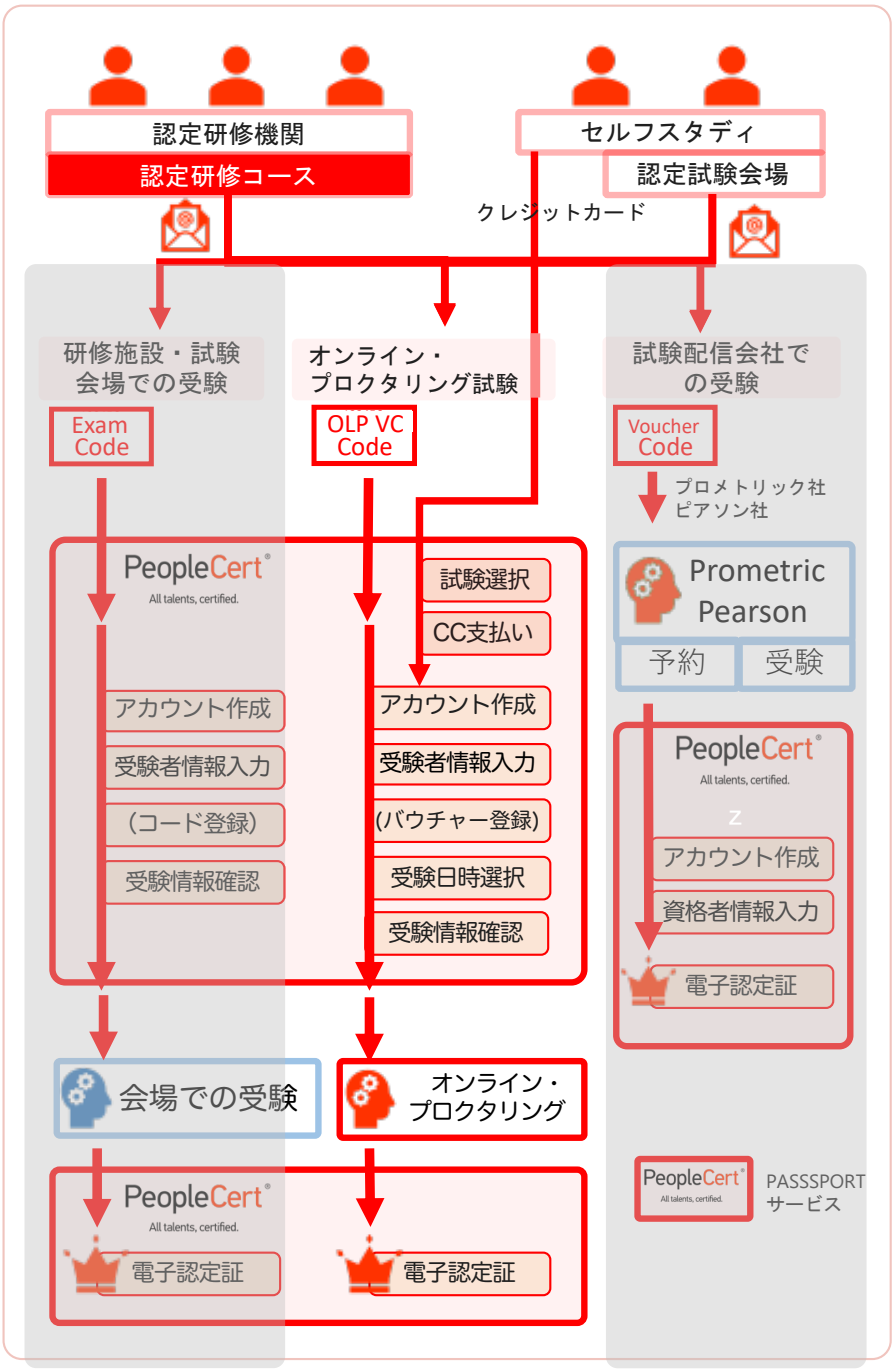
© 2021 PeopleCert | All rights reserved

5　ウェブサービスの機能概要

ピープルサートのウェブサービスでは、以下の機能を提供しています。

- 受験者・資格保有者のプロファイル情報（本人確認となる個人情報）
- 受験手続と登録
- 今後の受験予定
- 合格した資格認定証の発行ダウンロード
- 合格した資格認定証のペーパー印刷版の発注
- MyITIL/MyPRINCE2 の購読管理
- 過去に取得した資格認定証保有歴
- 過去に他社で取得した認定証のアップロードと認定

現時点では、AXELOS 社の資格保有者向けウェブサイトと当社ウェブサイトは個別に独立したシステムとして運営されております。資格保有者は、AXELOS 社のウェブサイトへもご登録ください。



© 2021 PeopleCert | All rights reserved

*網掛けの部分は今回の書類のスコープではありません。

試験の登録・アカウント設定・プロファイルの登録

6　受験登録の電子メールを受信した方

該当しない場合には、次のページへお進みください。

研修を受講された方またはオンライン・バウチャーの購入（提供）をうけた方には、当社認定機関の指示に基づき、当社からの電子メールが送信されます。

当社アカウントを持っていない方：

➡　メールの「Click to Register the exam」をクリックして新規アカウントを作成します。

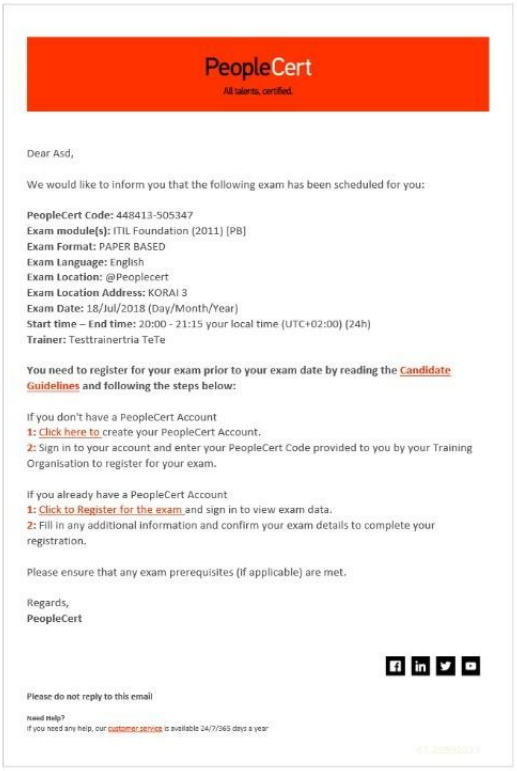
➡　詳しくは、次項の「アカウント作成とマイプロファイルの登録」をご参照ください。

➡　新規アカウントの登録後、メールの上部に記載のある PeopleCert Code (半角英数字：Exam コードまたはバウチャコード)を、Exam コード（試験コード）へ登録してください。

当社アカウントを持っている方：

➡　メールの「Click here to」をクリックしてサインインします。

➡　メール上の赤字をクリックすることで、メールに記載のある試験に自動的に登録されます。



PeopleCert
All talents, certified.

Dear Asd,

We would like to inform you that the following exam has been scheduled for you:

PeopleCert Code: 448413-505347
Exam module(s): ITIL Foundation (2011) [PB]
Exam Format: PAPER BASED
Exam Language: English
Exam Location: @Peoplecert
Exam Location Address: KORAI 3
Exam Date: 18/Jul/2018 (Day/Month/Year)
Start time – End time: 20:00 - 21:15 your local time (UTC+02:00) (24h)
Trainer: Testtrainertria TeTe

You need to register for your exam prior to your exam date by reading the Candidate Guidelines and following the steps below:

If you don't have a PeopleCert Account
1: Click here to create your PeopleCert Account.
2: Sign in to your account and enter your PeopleCert Code provided to you by your Training Organisation to register for your exam.

If you already have a PeopleCert Account
1: Click to Register for the exam and sign in to view exam data.
2: Fill in any additional information and confirm your exam details to complete your registration.

Please ensure that any exam prerequisites (if applicable) are met.

Regards,
PeopleCert

Please do not reply to this email

Need Help?
If you need any help, our customer service is available 24/7/365 days a year

➡　試験情報が登録されていない場合には、メールの上部に記載のある PeopleCert Code (英数字)を、Exam コード（試験コード）へ登録してください。

既にアカウントを持っている方は必ず既存のアカウントをご利用ください。複数のアカウントが異なる電子メールアドレスを利用して作成された場合には統合はできません。

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

7　上席者またはパートナー会社よりバウチャコードを受け取った方

オンライン・プロクタリング試験のバウチャコードを利用して、以下のステップでオンライン・プロクタリング試験を受験することができます。

ステップ 1 :　当社ウェブサイトへログインまたはアカウントを新規作成する

ステップ 2 :　マイプロファイルの必須情報を次章に従って入力登録する

ステップ 3 :　ログイン後の画面上部の Exam コードへバウチャコードを入力する
（Exam コードとバウチャコードは同一です）

ステップ 4 :　試験監督言語を日本語として選択して、受験時間を予約する

ステップ 5 :　受験予約の確認メールの指示に従い、試験管理ソフト ExamShield を導入する

ステップ 6 :　System Check を実施して技術的環境を確認する

ステップ 7 :　受験

ステップ 8 :　認定証をダウンロードする

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

8　アカウント作成とマイプロファイルの登録方法

アカウント作成とプロファイルの登録は、すべての試験方法（研修会場、試験会場、オンライン・プロクタリング試験、外部の試験サービス会社での試験）で必要とされる共通の手順です。

日本向けウェブサイト www.peoplecert.jp では、日本語での案内を提供しています。

① www.peoplecert.jp から、画面最上部の Sign-in をクリックします。

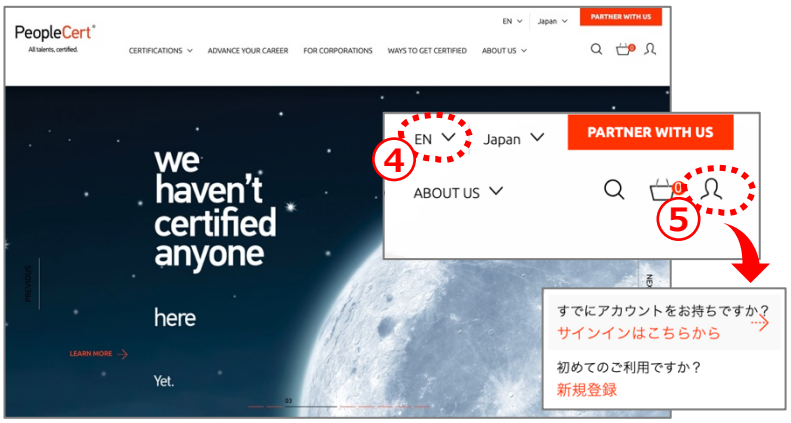
（クッキー利用許諾を選択または該当するものを選択します。）

② 既存アカウントまたは新規アカウントの選択してください。

③ www.peoplecert.org へ行き、クッキー利用許諾に同意します。システム運営上の最低限のクッキー利用を許諾しないとシステムは正常に動作しない場合があります。

④ 画面右上『EN』を『JA』にして日本語表示します 。

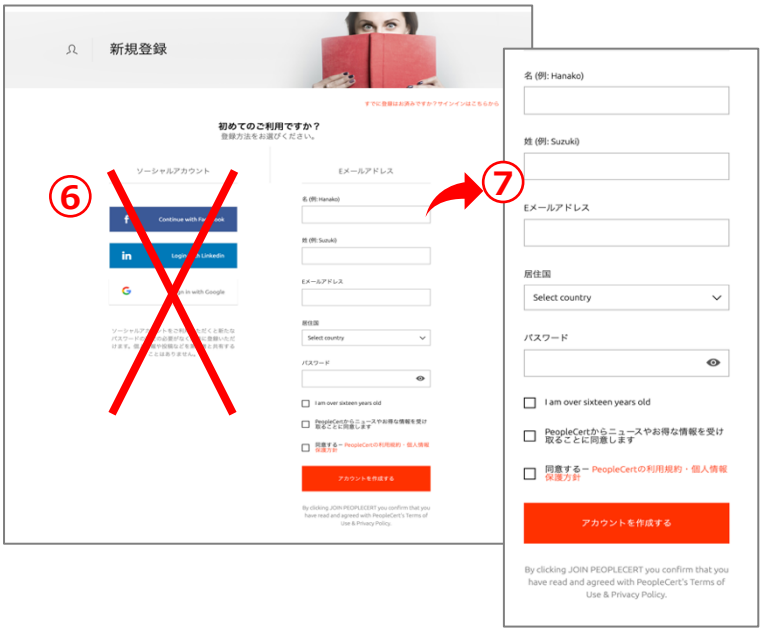
⑤ 人型 のアイコンをクリックして新規登録または既存アカウントにサインインします。



⑥ 新規登録の場合に、日本人は Facebook, Linkedin, Google でのログイン登録が利用できません。

⑦ 新規登録画面で以下の各項目を入力します。

- お名前(ローマ字で姓と名)
- 電子メールアドレス
- 居住国 （日本または Japan)



© 2021 PeopleCert | All rights reserved

⑧ パスワード (半角英数字大小文字を含む７文字以上)で設定して下さい。

⑨ 以下の項目にチェックを入れて下さい。

- I am over sixteen years old (16 歳以上です)
- PeopleCert からニュースやお得な情報を受け取ることに同意します。(同意されて ITIL4 を合格しますと MyITIL 購読料を一年間無償提供されます。)
- 同意する　- PeopleCert の利用規約・個人情報保護方針

⑩ 「アカウントを作成する」をクリックします。

⑪ 個人情報の入力のために、マイプロファイルを選択します。

⑫ 「登録情報を編集する」と右に表示されている場合には「登録情報を編集する」をクリックします。

⑬ 登録情報を入力後、保存する

- 氏名は英語と日本語で、写真付本人確認情報はオンライン・プロクタリング試験(OLP)では必須。パスポートを推奨。
- 性別、母国語、誕生日、町番地、居住国、市区町村、郵便番号(ハイフォン “-” なし)
- 住所の記入はローマ字で、記入順序が日本とは異なりますのでご注意ください。
- 携帯電話番号（必須）(冒頭の“０”の代わりに国番号日本+81 を冒頭につけてください。“０”は削除、”-“も不要）例：+819012345678
- 認定書に記載される氏名は表示が適当になるように、<---->を利用して修正してください。

➲ 情報が登録できない場合は、項目を見直してください。

- 日本語の氏名に日本語が記入されている
- 性別、母国語等の必須項目が記入されている
- 電話番号の最初の”0”の代わりに国識別番号”+81”がついている

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

9　オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約

認定教育機関または会社から提供された OLP バウチャーコードによる受験が可能です。オンラインプロクタリング試験とは、自宅または会社のような場所での試験を遠隔から試験監督員が厳正に実施するものです。オンライン研修と e ラーニング研修での試験方法として利用されています。詳しくは、当社 PeopleCert.jp ウェブサイトをご確認ください。

オンライン・プロクタリング試験の受験は、二つの受験方法を提供しております。

	試験監督言語[*1]	当該運用時間	試験監督員	日本政府発行の指定本人確認書類の利用
A	日本語	平日午前 11 時から午後 6 時	日本語対応	事前審査なし
B	英語	24 時間 365 日	英語対応	受験日 3 営業日前までの事前提出審査あり

[*1]: 受験予約時に、試験監督を日本語として選択して

運用実績の拡大に基づいて、受験者の本人確認書類の追加を以下に実施しています。

A：　試験監督言語を日本語とした場合

試験予約時に、試験監督言語(Proctor Language)として日本語を選択して予約された試験に関しては、3 つの本人確認書類（パスポート、運転免許証、マイナンバーカード）をご利用いただいておりましたが、日本市場向けに規則として、以下の本人確認書類も対応書類といたしました。

対応	対象者	本人確認書類
グローバル規約	全てに受験者に適応	政府発行の公的書類において、英語で受験者氏名のフルネーム、生年月日、顔写真が記載印字されているもの
日本向け標準対応	試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	上記の本人確認書類以外に、パスポート、運転免許証、マイナンバーカードを追加
日本向け例外対応	上記の本人確認書類を保持せずに、試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	日本政府発行の公的書類において、本人確認が実施できる当社指定の本人確認書類を追加。以下のリストから二点以上の保持と提示をもとめられます。

例外対応適応後の「本人確認書類一覧」

	本人確認書類	Document Type	特記事項
プライマリーグループ　（1 点の対応可能な本人確認書類）			
1	パスポート	Passport	書類 1 点のみで対応
2	運転免許証	Driver’s License	
3	マイナンバーカード	My Number Card	
セカンダリーグループの本人確認書類　（二点の保持が必須で提示をもとめられることがあります）			
4	戸籍謄本	Certified Family Register	書類 2 点を準備保持すること。2 点の提示を求められることがあります。
5	住民票	Resident documentation	
6	写真付住民基本台帳カード	Registration card	
7	在留カード	Ailene Registration card	
8	特別永住者証明	Permanent Living Registration	

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

9	障害者各種手帳	Handicapped Registration card	
10	年金手帳	Pension handbook	
11	健康保険証	Health Insurance Card	
以下のカードと書類はご利用できません。			
~~12~~	~~クレジットカード~~	~~Credit card~~	~~対応不可~~
~~13~~	~~社員証~~	~~Employee ID~~	
~~14~~	~~学生証~~	~~Student ID~~	
~~15~~	~~公共施設利用カード（図書館など）~~	~~Public facility user card~~	

B： 試験監督言語を英語とした場合

平日昼間での受験時間が確保できない場合は、受験日時３営業日前までに当社へ上記の日本の公的書類を電子的に送付し、かつ承認が得られた場合には、追加の本人確認書類が利用可能です。追加された日本語の本人確認書類を利用することが可能にはなりますが、試験監督言語を英語として受験予約した試験の対応はすべて英語で実施されます。

ステップ 9： 通常のオンライン・プロクタリング試験の受験予約を実施

ステップ 10： 受験日の３営業日前までに、当社カスタマーサービスへ上記の「本人確認書類一覧」の書類を電子メールで送付

宛先： CustomerService@peoplecert.org

掲題： 英語試験監督での日本語本人確認書類の提出

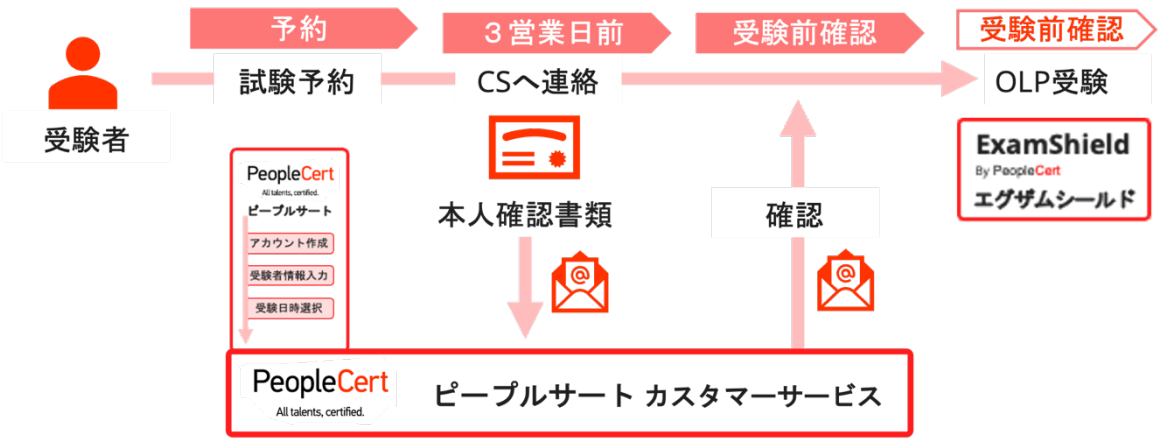
記載情報： 本人氏名（ローマ字）、電子メール、試験日時、試験セッション情報

ステップ 11： 当社カスタマーサービスからの本人確認書類の受領・承認の案内の確認

ステップ 12： ExamShield の導入と作動検証

ステップ 13： 受験（上記の本人確認書類を確認いたします）

英語での試験監督での日本語本人確認書類の提出手順



© 2021 PeopleCert | All rights reserved

オンライン・プロクタリング試験の予約手順

携帯電話番号が、受験者の PeopleCert.jp ウェブサイト上の個人の Profile（プロファイル）情報に入力されていることを確認します。

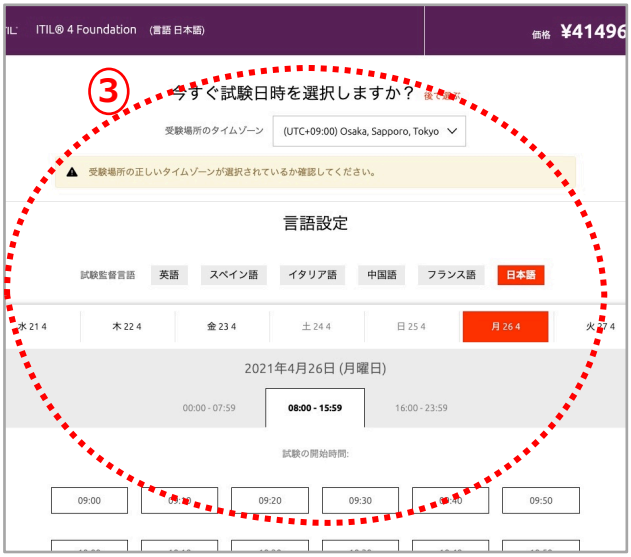
① ログインした状態でメイン画面に表示されている Exam コード（バウチャーコード）入力欄にバウチャーコードを入力します。

- バウチャーコードは半角英数字
- エラーになる場合は、研修会社またはピープルサートカスタマーサービスへお問い合わせください。

② マイプロファイルの必須情報を再確認します。

- 英語での氏名と携帯番号を必ず確認します。
- 携帯番号は国識別コード「+81」を頭の 0 の代わりに入れます。

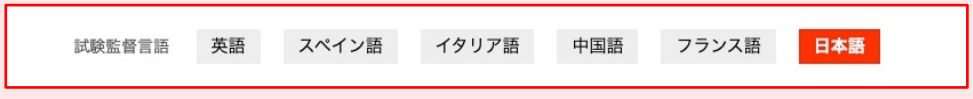
よければ、『次へ』をクリックしてください。



③ 試験情報を確認します。

- 試験監督員の対応言語と日本語の公的書類を利用する場合には、Japanese または日本語を選択ください。
- 試験日の選択
- 試験開始時間の選択

注意： 試験監督の日本語対応と日本語での本人確認書類を利用される場合には、試験監督言語を日本語としてください。



④ 日時を確認の上、『SELECT』をクリックする

⑤ OLP 試験登録手続きが完了すると試験情報の中に登録された OLP 試験を選択すると左のサンプルページに表示されます。

また、ご登録のメールアドレスに、登録情報とお知らせ

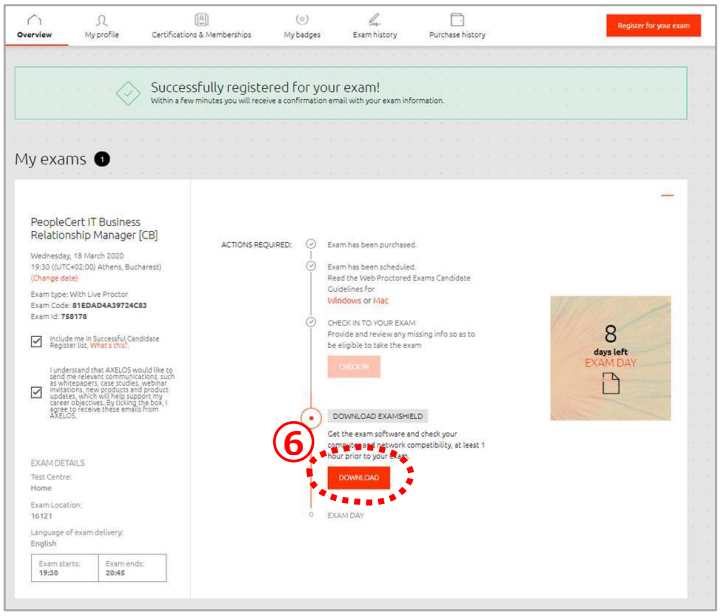
© 2021 PeopleCert | All rights reserved

が配信されます。 内容をご確認ください。

- passport@peoplecert.org からのメール配信が可能になっている必要があります。

試験日の前日に試験ソフトウェアの導入を推奨します。

⑥ 試験監督管理ソフトウェア試験（ExamShield）をダウンロードしてシステムが稼働可能か、試験開始前日までに実施してください。



試験当日は、以下を必ずご確認ください。

- 写真付き有効期限内の身分証明書（パスポート、試験監督言語を日本語とした予約の場合には、運転免許証とマイナンバーカードも可能、他例外規定あり）を用意している。
- VMware、仮想 PC、仮想ボックス、サンドボックスなどの仮想化ソフトウェアを無効にします。試験のセキュリティ上の理由から、ExamShield は仮想化ソフトウェアを実行できません。Web ブラウザ、チャット、デスクトップ、共有、メール クライアント アプリケーションなど、試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションも終了する必要があります。
- 携帯電話を PASSPORT のマイプロファイルに登録したことを確認して、サイレントに設定し、利用できる状態にしてください。プロクターまたはカスタマーサービスが、技術的な問題の発生時に、受験者へ連絡します。
- 試験登録時に使用した写真付き身分証明書と同じ身分証明書を用意する。
- 受験で利用するノートブック（またはウェブカメラ）を 360 度回転させて部屋を見せることができる。
- 受験者以外が試験セッションを通して部屋の中で入ることは禁じられています。
- 部屋には外部騒音がない。
- 部屋には十分な光があり、ウェブカメラへの逆光ではない。
- 机の上には何もない状態で、書類、本、辞書、メモは許可されていません。
- ノートを取るための空白の紙の使用は、一部試験と語学のスピーキング試験でのみ許可されています。プロクター/試験監督官は、テストの最後に画面の前で書類を引き裂くように指示があります。

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

- 語学以外の試験では、室内の音を確認するためにマイク（パソコン内蔵可）が必要で、ヘッドセットのみでの受験はできません。
- 語学試験の場合には、リスニングとスピーキング部分に必要なヘッドセットを用意があります。

注意事項:

- 試験セッション中は休憩できません。
- 周りから部屋内が見えるガラスの壁のある個室は許可されていません。
- 室内にカーテンなどの仕切りで隠された場合にも、カーテンの後ろを確認します。
- 企業のパソコンまたは企業内ネットワーク、企業の VPN ではサービス提供に影響を与える可能性があります。自宅のパソコンと自宅のインタネット回線で利用されることで技術的な問題は解消することが多くあります。企業内の問題については、IT 部門に相談することをお勧めします。IT 部門向けの専門ガイドとテスト環境もございます。
- 試験終了後、ExamShield をアンインストールすることを強くお勧めします。別の試験を受ける予定の場合は、ExamShield を再インストールする方法の手順を記載した新しい URL リンクが表示されます。
- コンピュータに既にインストールされている ExamShield の古いバージョンを使用しようとすると、最新バージョンに更新するよう求めるエラーが表示されることがあります。
- 問題が生じた場合には、必ず当社カスタマーサービス、試験監督へ連絡してください。また緊急の事態に備えて連絡できる状態にしておいてください。

オンライン・プロクタリング試験のソフトウェア ExamShield の導入については、必要に応じてオンライン・プロクタリング試験のガイドをご利用ください。

10　受験結果と認定証付与

暫定的な受験結果（スコアリポート）は、即時システム上から開示されます。このスコアリポートには、チャプター毎のスコアが表示されています。

正式な受験結果は、受験時間から通常２営業日以内に、当社ウェブサイトの受験者のアカウント内に公表され、電子認定証のダウンロードが可能となります。

紙での認定証が必要な場合には、別途クレジットカードを利用して購入することができます。この紙の認定証は、欧州からの配送となりますので、早い時には１０日程度、または３週間から５週間の時間を要することがあります。

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

11　アップロードする認定証・研修確認書がある場合

以下の方が対象になります。

- 上位資格の受験要件である過去の認定試験を当社で受験していない人
- 研修機関から過去の認定証のアップロードを指示された人
- 再受験の際に、当社から研修受講記録の提出を求められた人
- その他、当社から提出を求められた場合

  ITIL® 4 ファンデーション、PRINCE2®ファンデーション、PRINCE2®Agile ファンデーション、PC DevOps ファンダメンタルズ等には必要ありません。

① 「資格&Membership」のタブをクリックします。

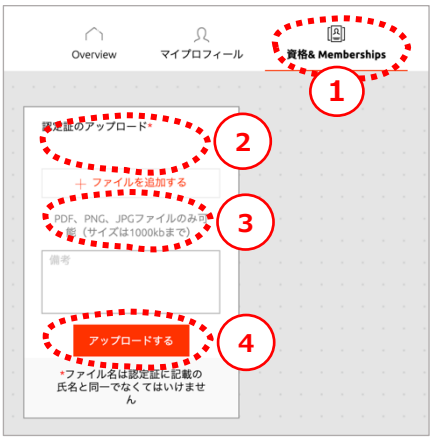
② ファイルを選択します。

ファイル名は、ファイル名に追加として”姓”+”名”をローマ字で変更後アップロードしてください。

例：　ITILv3Foudation_yamada_taro.pdf”

試験ファイル名＋姓＋名.拡張子

③ 備考欄に、アップロードする認定証の資格名称を記入します。



④ アップロードして保存して下さい。

アップロードされた書類には、当社審査部門の審査が必要となり、通常５営業日で確認作業が終了します。以上で、プロファイルの登録は完了です。

12　当社 PASSPORT に二つ以上のアカウントがある場合

資格管理システムである PASSPORT は、一つ以上のアカウントを保持することはできません。一人の受験者にたいして、一つのユーザーアカウントという原則を保ってください。二つ以上ユーザーアカウントを保持した場合には、速やかに、一つのアカウントへ統合してください。

詳しくは、日本語の PeopleCert.jp ウェブサイトのマイプロファイル・試験登録手順をご参照ください。

13　氏名の変更があった場合（PASSPORT 上の氏名と異なる場合）

本人確認書類と氏名が異なる場合は、受験または資格認定が発行されません。氏名を本人確認書類と同じ氏名への変更ください。

詳しくは、日本語の PeopleCert.jp ウェブサイトのマイプロファイル・試験登録手順をご参照ください。

14　過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合

上位試験の資格要件である下位資格または同等の資格認定書の氏名が異なる場合には、認定書の氏名を変更してアップロードしていただくか、旧氏名の認定証をアップロードいただいた後に、当社へ氏名変更を証明する情報をアップロードしていただく必要がございます。

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

詳しくは、日本語の PeopleCert.jp ウェブサイトのマイプロファイル・試験登録手順をご参照ください。

資料編

オンライン・プロクタリング試験のシステム要件

Windows コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- Windows® 10（Windows 10S はサポートされていません), Windows® 8.1, Windows® 8 （* Windows® 7 のサポートは終了いたしました)
- インターネット エクスプローラ バージョン 10 以降
- デュアルコア 2.4GHz 以上の CPU (4 GB の RAM を使用)
- 4Mbps 以上のアクティブなフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- 画面解像度 1024 x 768 以上の 16 ビット モニタ (15 インチ以上)

  ４k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度モード利用推奨
- キーボードとマウス、または他のポインティング デバイス
- Web カメラ (埋め込みまたは外部)。プロクター*1 から聞かれたときに、部屋の全体を見せるために）デバイスを回転できること
- マイク（内蔵または外部）またはマイク付きヘッドセット
- ITIL FND 試験にはプリンターは必要ありません

  (*1: プロクターとは試験監督員の英語訳となります。)

macOS コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- macOS Sierra (10.12) , High Sierra (10.13) or macOS Mojave (10.14) , macOS Catalina (10.15), macOS Big Sur (11)
- Mac 対応のウェブカメラとマイク(Mac Mini と Mac Pro 用)
- 4Mbps 以上のアクティブフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- ４k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度モード利用推奨
- キーボードとマウスまたはその他のポインティング デバイス
- Web カメラ (埋め込みまたは外部)。プロクター*1 から聞かれたときに、部屋の全体を見せるために）デバイスを回転できること （例：MacBook を持ち上げて部屋全体をみせられること）
- 印刷が必要な試験のみプリンター（ITILFND 試験にはプリンターは必要ありません）

変更歴

#	変更項目	変更日
1	初版	—

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

1.11	Windows/MacOS 対応機材変更 本人確認書類の記載変更	2021/06/03
1.2	本人確認書類の追加 文言調整	2021/09/01

© 2021 PeopleCert | All rights reserved

LanguageCert is a business name of PeopleCert Qualifications Ltd, UK company number 09620926.

Copyright © 2019 LanguageCert

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form and by any means (electronic, photocopying, recording or otherwise) except as permitted in writing by LanguageCert. Enquiries for permission to reproduce, transmit or use for any purpose this material should be directed to LanguageCert.

DISCLAIMER
This publication is designed to provide helpful information to the reader. Although care has been taken by LanguageCert in the preparation of this publication, no representation or warranty (express or implied) is given by LanguageCert with respect as to the completeness, accuracy, reliability, suitability or availability of the information contained within it and neither shall LanguageCert be responsible or liable for any loss or damage whatsoever (including but not limited to, special, indirect, consequential) arising or resulting from information, instructions or advice contained within this publication.